

Safety data sheet

アケミホホワイト (マーブルフィラー Universal)

According to 1907/2006/EC, Article 31

1: 物質/混合物および企業/企業の特定

- 商品名: アケミホホワイト (マーブルフィラー Universal)
- 品目番号: 10108

1.2 物質または混合物の関連する特定された使用および勧告された使用

関連情報はありません。

- 物質/混合物の適用

軟クリーム状

1.3 製造業者/供給者情報

製造元/供給元 AKEMI chemisch technische Spezialfabrik GmbH
 製造元住所 Lechstrasse D90451 Nurnberg deuchland
 製造担当部門 AKEMI 研究部

1.4 供給者/販売情報

供給元/販売元 藤栄株式会社
 住所 〒587-0944 大阪府東大阪市若江西新町 4-5-25
 担当部署 貿易部
 TEL 06-6725-5236
 FAX 06-6725-3366

2: 危険有害性の確認

2.1 物質または混合物の分類

- 規制 (EC) No 1272/2008 に基づく分類。



GHS02 フレーム

Flam. Liq. 3 H226 引火性液体および蒸気。



GHS08 健康障害

Repr.2 H361d 胎児に影響をおよぼす疑いがある。

STOT RE 1 H373 長期または反復暴露により聴覚器官に障害を引き起こす可能性がある。



GHS07

皮膚の炎症 2 H315 皮膚刺激を引き起こす。

眼の炎症 2 H319 重度の眼への刺激を引き起こす。

2.2 ラベル要素

- 規制に基づく表示 (EC) No 1272/2008

製品は、CLP 規則に従って分類され、ラベルが付けられています。

- ハザード絵文字



GHS02 GHS07 GHS08

- 合言葉 警告
- ラベル表示の危険とする成分: スチレン
- ハザード・ステートメント

- H226 引火性液体および蒸気。
 H315 皮膚刺激を引き起こす。
 H319 眼に重大な刺激を引き起こす。
 H361d 胎児に影響すると疑われる。
 H373 長期または反復暴露により聴覚臓器に障害を引き起こす可能性がある。

・注意書き

- P101 医師の助言が必要な場合は、製品の容器やラベルを医師に見せてください。
 P102 小児の手の届かない場所に保管。
 P103 使用前にラベルを読む。
 P210 熱、高温の表面、火花、炎、その他の発火源から遠ざけること。喫煙禁止。
 P260 蒸気を吸い込まないでください。
 P280 保護手袋/保護眼鏡を着用する。
 P303 + P361 + P353 皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。水/シャワーで皮膚をすすぐ。
 P305 + P351 + P338 目に入った場合：数分間水で慎重に洗う。コンタクトレンズをしている場合は外してすすぎを続けてください。
 P314 気分が悪いと感じたら、医師に相談すること。
 P403 + P235 換気の良い場所に保管してください。低温を保ってください。
 P405 密閉して保管すること。
 P501 地域/地域/国/国際規制に従って内容物/容器を廃棄する。

2.3 その他の危険

処理中または製品の硬化中、ネットワークジェネレータは煙が放出されますので、適切な空調と要望に応じて煙の排出に注意してください。

・PBT および vPvB 評価の結果

- ・PBT：該当しません。
 ・vPvB：該当しません。

3：成分の組成/情報

3.2 化学的性質：混合物

- ・説明：無害な添加物を含む以下の物質の混合物。
 ・危険成分：

スチレン

<10%

CAS：100-42-5

EINECS：202-851-5

インデックス番号：601-026-00-0

登録番号：01-2119457861-32



Flam.Liq. 3,H226



Repr. 2,H361d; STOT RE 1,H372; Asp. Tox. 1,H304



急性毒素. 4,H332; 皮膚の炎症 2,H315; 眼の炎症. 2,H319; STOT SE 3,H335
 水生慢性 3,H412

ビニルトルエン

1-5%

CAS：25013-15-4

EINECS：246-562-2

Reg.nr.：01-2119622074-50-0000



Flam. Liq. 3,H226



Asp. Tox. 1,H304



急性毒素. 4,H332; 皮膚の炎症 2,H315; 眼の炎症. 2,H319

1,1'- (p-トリムリノ) ジプロパン-2-オール

<1%

CAS : 38668-48-3
 EINECS : 254-075-1
 Reg.nr. : 01-2119980937-17



急性毒素. 2,H300



眼の炎症 2,H319

水生慢性 3,H412

キシレン Xylene(mix)

<1%

CAS : 1330-20-7

EINECS : 215-535-7

インデックス番号 : 601-022-00-9

登録番号 : 01-2119486136-34

01-2119488216-32

01-2119555267-33



Flam. Liq. 3,H226



急性毒素. 4, H312; 急性毒素. 4, H332, 皮膚炎症 2,H315

・追加情報 : 記載されているハザード・フレーズの表現については、第 16 章を参照してください。

4 : 応急処置

4.1 応急処置の説明

・一般情報 :

被災者を新鮮な空気の中に連れて行ってください。

患者は輸送のために側方位置に安定して配置する。

製品によって汚れた衣服は直ちに取り除いてください。

中毒の症状は数時間後に起こることもあります。したがって、事故後少なくとも 48 時間は医学的要観察。

・吸入後 :

新鮮な空気を供給してください。必要に応じて、人工呼吸を行います。患者を暖かくし、症状が持続する場合は医師に相談する。

無意識の場合、患者は輸送のために側方位置に安定して配置する。

・皮膚接触後 :

皮膚の炎症が続く場合は、医師に相談してください。

直ちに水と石鹼で洗い流し、よくすすいでください。

・目の接触後 :

目をあけた状態で流水を数分間すすいでください。症状が持続する場合は、医師に相談してください。

・嚥下後 :

仰向けに寝ている間に嘔吐する人は、うつ伏せにならなければなりません。

4.2 最も重要な症状と急性および遅延性の両方の効果

吐き気 めまい 頭痛 呼吸困難 めまい

・医師のための情報 :

セクション 2 を参照すると、配合物は、指示された質量濃度範囲のスチレンを含有する。スチレンの煙は、むしろ気道を介して吸入によって取り込まれ、皮膚吸収は現在、下位の取り込み方法と考えられている。吸入の場合、スチレンは 60~90% の範囲で吸収される。生体内の分布は急速に起こり、取り込み後 1 時間後に最大血中濃度を分析することができる。スチレンに触れると、皮膚、粘膜、および中枢神経系 (CNS) に影響を及ぼす。急性の外傷/健康へのリスク :

スチレン中毒の場合、主に中枢神経系 (CNS) への損傷および相互作用が生じる。200ml / m³ を超える濃度範囲では、疲労、吐き気、不均衡、および症状が現れるまで観察時間の延長も要される。

慢性的な健康リスク :

中枢および末梢神経系および気道における作用は文献で明らかである。

主な健康リスクは次のとおりです。

症状が見られるまでの観察時間の延長

- 認知能力の低下、部分的記憶喪失
- 神経衝動移行速度の遅延
- 肺機能の障害

- ・危険 呼吸障害の危険性。

製品成分のポリエステル・エポキシ樹脂は皮膚刺激、またはアレルギー反応を引き起こす原因となるため、皮膚接触は避けてください。

万一、取扱いがやむを得ない場合は、手袋や軟膏、皮膚保護用化粧品等を適用してください。

4.3 即時性の医療上の注意と必要な特別治療の表示

飲み込んだ場合は、活性炭を添加して胃を洗浄する。

5：消防措置

5.1 消火剤

- ・適切な消火剤：

CO₂、粉末または水スプレー。大規模な火災には、水噴霧器またはアルコール耐性発泡剤を使用してください。

- ・安全上の理由から不適切な消火剤：フルジェットの水

- ・5.2 物質または混合物に起因する特別な危険

加熱中または火災時に有毒ガスの発生の可能性があります。

火災が発生した場合は、次のものを解放してください。

：一酸化炭素 (CO)

：窒素酸化物 (NO_x)

特定の火災条件下では、その他の有毒ガスの痕跡を排除することはできません。

例：シアン化水素 (HCN)

5.3 消防士のアドバイス

- ・保護具：

自給式呼吸器保護具を着用する。

爆発ガスや燃焼ガスを吸入しないでください。

完全保護スーツを着用してください。

呼吸用保護具を着用する。

- ・追加情報

公的規制に従って、火傷や汚染された消火栓を処分する。

汚染された消火水を別々に集める。下水系に入ってはならない。

6：漏出時の措置

6.1 人身の予防措置、保護具および緊急時の処置

十分な換気を確保する

発火源から遠ざけること。

煙/埃/エアロゾルの影響に対して呼吸保護具を使用する。保護具を着用する。保護されていない人は避けてください。

6.2 環境に関する注意事項：

製品が下水道や水路に達しないようにしてください。

水路または下水道に浸水した場合は、各当局に通知する。

下水道/地表または地下水には入らないでください。

6.3 封じ込めと清掃の方法と材料：

回収された廃棄物は規制に従って処分する。

液体結合物質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能結合剤、おがくず）で吸収する。

汚染された物質は、13項に従って廃棄物として処分する。

十分な換気を確保する。

6.4 他のセクションへの参照

安全な取り扱いについては、セクション7を参照してください。

個人用保護具の情報については、セクション8を参照してください。

廃棄に関する情報については、セクション13を参照のこと。

7：取扱いと保管

7.1 安全な取扱いに関する注意事項

容器はしっかりと密閉してください。

涼しく乾燥した場所に密閉した容器に保管してください。

熱と直射日光を避けてください。

室内の、特に床の高さで換気を良くする。(煙は空気よりも重い)

換気の良い場所でのみ使用してください。

作業場での換気/排出を確実にしてください。

- ・火災および爆発に関する情報：

発火源を遠ざける - 喫煙しないでください。

充電器から保護してください。

7.2 安全な保管のための条件（非適合性を含む）

- ・ 保管：

- ・ 倉庫と容器の満たすべき要件：

元の容器にのみ保管してください。

地面に浸透しないようにする。

- ・ 1つの共通保管施設内の保管に関する情報：

酸化剤から離して保管してください。

食品から離して保管してください。

- ・ 保管条件の詳細：

容器は換気の良い場所に保管してください。

容器はしっかりと密閉してください。

7.3 特定の最終用途

関連情報はありません。

8：暴露防止/保護措置

- ・ 追加情報

技術設備の設計：これ以上のデータはありません。項目7を参照してください。

8.1 制御パラメータ

- ・ 職場でのモニタリングが必要な限界値を持つ成分：

スチレン 100-42-5

WEL Short-term : 1080 mg / m³, 250 ppm

Long-term : 430 mg / m³, 100 ppm

キシレン(mix)1330-20-7

WEL Short-term : 441 mg / m³, 100 ppm

Long-term : 220 mg / m³, 50 ppm

Sk; BMGV

- ・ DNELs

スチレン 100-42-5

口腔 DNEL (Langzeit-wiederholt) 2.1 mg / kg 体重/日 (BEV)

皮膚 DNEL (Langzeit-wiederholt) 406mg / kg 体重/日 (ARB)

343 mg / kg 体重/日 (BEV)

吸入型 DNEL (Kurzzeit-akut) 289-306 mg / m³ 大気 (ARB)

174.25-182.75 mg / m³ 大気 (BEV)

DNEL (Langzeit-wiederholt) 85 mg / m³ 大気 (ARB)

10.2 mg / m³ 空気 (BEV)

- ・ PNECs

スチレン 100-42-5

PNEC (wässrig) 5mg / l (KA)

0.014mg / l (MW)

0.028mg / l (SW)

0.04mg / l (WAS)

PNEC (フェスト) 0.2 mg / kg トレッケンゲン (BO)

0.307mg / kg Trockengew (MWS)

0.614mg / kg Trockengew (SWS)

生物学的限界値

キシレン(mix)1330-20-7

BMGV 650 mmol/mol クレアチニン

Medium: 尿

サンプル時間: ポストシフト

パラメーター: メチル馬尿酸

- 追加情報：作成中に有効なリストを基礎として使用しました。

8.2 露出コントロール

- 個人用保護具：

- 一般保護および衛生措置：

作業中に飲食、喫煙、匂いを嗅ぐ事をしないでください。

肌保護のために肌保護クリームを使用してください。

製品取扱い後はただちに丁寧に皮膚を洗ってください。

食品、飲料、飼料から離してください。

汚染された汚れた衣類をただちに除去してください。

休憩前と作業終了時に手を洗う。ガス/煙/エアロゾルを吸入しないでください。

眼や皮膚に触れないようにしてください。

- 呼吸保護：

短期フィルター装置：

フィルタ A/P2

短時間暴露または低汚染の場合は、呼吸用フィルター装置を使用する。集中的または長時間暴露する場合は、自給式呼吸器保護具を使用する。

- 手の保護：

皮膚保護剤の使用による予防的な皮膚保護が推奨されています。手袋の使用後、皮膚洗浄剤および皮膚化粧品を塗布する。

保護手袋を使用しない予防皮膚保護のための皮膚保護剤勧告：

ARRETEL (<http://www.stoko.com>)

保護手袋の適用および組み合わせにおける予防的皮膚保護のための皮膚保護剤推奨：

STOKO EMULSION (<http://www.stoko.com>)

製品取り扱い後の皮膚洗浄に関する皮膚保護勧告：

Kresto Classic (<http://debstoko.com>)

スキンケアのための皮膚保護剤推奨：

STOKO VITAN (<http://www.stoko.com>)

使用する保護手袋は、それぞれ指令 89/686 / EC および指令 EN374 の仕様に適合しなければならない。上記の保護手袋の種類。上記浸透時間のデータは、EN374 に準拠した KCL GmbH の実験室の任意の範囲内で、推奨される保護手袋タイプの材料サンプルを用いて生成され、確認された。この推奨事項は、Akemi が提供する製品安全データシートおよび指定された適応分野のみを対象としています。製品の希釈または異なる物質または化学物質との混合物の場合、EN374 の逸脱の状態では、CE 承認の保護手袋の製造者に詳細な情報が必要です（例：KCL GmbH、Germany、36124 Eichenzell、[http : http : : //www.kcl.de](http://www.kcl.de)）。

保護手袋

手袋の材質は、不透過性で、製品/物質/製剤に対して耐性がなければならない。

製品/製剤/化学物質の混合物について試験が不足している手袋の材料は推奨できません。

浸透時間、拡散率および分解率を考慮した手袋素材の選択

- 手袋の素材

ブチルゴム、BR

適切な手袋の選択は、材料に依存するだけでなく、品質のさらなる刻みでもあり、製造業者によって異なる。製品はいくつかの物質の調製品であるため、事前にグローブ材料の耐性を計算することはできず、したがって、適用前にチェックする必要があります。

- 手袋素材の浸透時間

透過値：レベル≤1、30分

正確な浸透時間は、保護手袋の製造元が確認し、観察する必要があります。

- ・常設コンタクトの場合、以下の材料で作られた手袋が適している：

ブチルゴム、BR

ブーツ（KCL, ArtNo. 897, 898）

- ・飛沫からの保護として、以下の材料で作られた手袋が適している：

ブチルゴム、BR

ブーツ（KCL, ArtNo. 897, 898）

- ・以下の材料で作られた手袋は適してない：

フルオロカーボンゴム（Viton）

天然ゴム、NR

ニトリルゴム、NBR

クロロプレンゴム、CR

レザーグローブ

ゴム手袋

- ・眼の保護：密閉ゴーグル保護服

- ・身体保護：保護服

9：物理的および化学的性質

9.1 基本的な物理化学的性質に関する情報

- ・一般情報

- ・外観：

形：軟クリーム状

色：白

- ・臭い：微香

- ・pH 値：該当なし

- ・条件の変更

融点/凝固点：未定

初期沸点および沸点範囲：145°C

- ・引火点：32°C

- ・発火温度：480°C

- ・自己発火温度：製品が自己発火しない。

- ・爆発性：製品は爆発しない。しかしながら、爆発性の空気/蒸気混合物の形成で可能である。

- ・爆発限界：

下部：1.2Vol%

上部：8.9Vol%

- ・20°Cにおける蒸気圧：6hPa

- ・20°Cでの密度：1.73g/cm³（[1,69-1,73g/cm³]）

- ・水との溶解性/混和性：混和性がなく、混和しにくい。

- ・粘度：

20°Cでの動的：18,000mPas

動粘度：未定。

- ・溶媒含有量：有機溶媒：14.1%

固形分：83.9%

9.2 その他の情報該当する情報はありません。

10：安定性および反応性

10.1 反応性

関連情報はありません。

- ・10.2 化学的安定性

- ・熱分解/避けるべき条件：

仕様に従って使用され、保存されている場合、分解は起こらない。

- ・10.3 危険有害性反応の可能性

発熱性重合。

過酸化物や他のラジカル生成物質と反応する。

酸、アルカリと反応する。

- 10.4 避けるべき条件 関連情報はありませぬ。
 10.5 不適合物質： 関連情報はありませぬ。
 10.6 危険な分解成分： 危険な分解成分はありませぬ。

11：毒物学的情報

11.1 毒物学的影響に関する情報

- ・急性毒性 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされぬ。
- ・分類に関連する LD / LC50 値：
 - ATE（急性毒性推定値）
 - 口腔 LD50 > 8,878-<71,023mg / kg（ラット）
 - 吸入型 LC50 / 4時間 82.4mg / l
- スチレン 100-42-5
 - 口腔 LD50 > 2,000mg / kg（ラット）
 - 皮膚 LD50 > 2,000mg / kg（ラット）（OECD-Prüfrichtlinie402）
 - 吸入型 LC50 / 4時間 9.5mg / m³（マウス）
 - LC50 / 4時間 11.8mg / l（ラット）
 - NOAEC 4.34mg / l（ラット）
- ・一次刺激作用：
- ・皮膚腐食性/刺激性 皮膚刺激を引き起こす。
- ・重大な眼の損傷/刺激 重度の眼への刺激を引き起こす。
- ・呼吸器感作または皮膚感作 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされぬ。
- ・人体との経験：
 - 取り込まれ、吸入された後、スチレンは主に体内でマンデル酸およびフェニルグリオキシル酸に代謝され、代謝産物は尿排泄を通過する。
- ・毒物学解析、代謝と流通
 - 取り込み、吸収後、主にスチレンは体内でマンデル酸、およびフェニルグリオキシル酸に代謝され、尿として排泄される。
- ・CMR 効果（発がん性、変異原性および生殖毒性）
 - スチレン
 - 染色体の多様性のテスト
 - マウス小核テスト-変異原
 - スチレン：
 - DNA 効果のテスト：
 - クロマチドの交換：変異原
 - DNA チェーンの断片化：変異原
 - ・生殖細胞変異原性
 - 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされぬ。
 - ・発がん性
 - 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされぬ。
 - ・生殖毒性
 - 胎児に影響を及ぼすことが疑われる。
 - ・STOT - 一回暴露
 - 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされぬ。
 - ・STOT - 反復暴露
 - 長期または反復暴露により聴覚器官に障害を引き起こす可能性がある。
 - ・吸引の危険性
 - 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされぬ。

12：生態学的情報

12.1 毒性

- ・水生生物毒性：
 - スチレン 100-42-5

EC50 / 96h	0.15~3.2mg / l (Pseudokirchneriella subcapitata)
EC50	500mg / l (BES) (ISO Vorschrift 8192-1986 E) 5.5mg / l (Photobac. phosphoreum)
IC50 / 72h	4.9 mg / l (緑藻) 1.4 mg / l (selenastrum capricornutum)
IC5 / 8d	200 mg / l (Scenedesmus quadricauda)
EC10 / 16h	72 mg / l (pseudomonas putida)
EC50 / 16h	> 72mg / l (pseudomonas putida)
EC50 / 8d	> 200mg / l (Scenedesmus quadricauda)
EC50 / 72u	> 1- <10mg / l (緑藻)
EC20 / 0.5h	140mg / l (BES) (OECD209)
NOEC / 21d	1.01 mg / l (ミジンコ)
EC10	0.28mg / l (Pseudokirchneriella subcapitata) (EPA OTS 797.1050)
EC50 / 48h	0.56mg / l (緑藻) 3.3-7.4 mg / l (ミジンコ)
EC50 / 72 時間	0.46~4.3mg / l (Pseudokirchneriella subcapitata)
LC50 / 96 時間	> 1- <10mg / l (piscis) 19.03-33.53mg / l (レム) 3.24-4.99 mg / l (Pimephales promelas) 6.75-14.5 mg / l (Pimephales promelas) 58.75-95.32 mg / l (poecilia reticulata)
LC50 / 72h	4.9 mg / l (緑藻)

12.2 持続性および分解性 関連情報はありませぬ。

12.3 生物蓄積性 関連情報はありませぬ。

12.4 土壌移動性 関連情報はありませぬ。

・追加の生態学的情報：

・一般的な注意事項：

製品が地下水、水路または下水道に達しないようにしてください。

水危険有害性クラス 2 (ドイツの規制) (自己評価)：水に危険

12.5 PBT および vPvB 評価の結果

・PBT：適用無し。

・vPvB：適用無し。

12.6 その他の悪影響 関連情報はありませぬ。

13：廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

・勧告

家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。製品が下水道に届かないようにしてください。

・ヨーロッパの廃棄物カタログ

20 00 00

別々に収集された分別物を含む一般廃棄物 (家庭廃棄物および類似の商業、産業および組織廃棄物)

20 01 00

別々に収集した断片 (15 01 を除く)

20 01 27 *

塗料、インキ、接着剤、有害物質を含む樹

・清潔でないパッケージ：

・勧告：

汚染された梱包材を完全に空にします。それらは徹底した適切な洗浄の後にリサイクルされるかもしれません。

・推奨洗浄剤：

アルコール

アセトン

14：輸送情報

14.1 UN 番号

- ・ ADR、IMDG、IATA UN3269

14.2 国連の適切な出荷名

- ・ ADR 3269 ポリエステル樹脂キット
- ・ IMDG、IATA ポリエステル樹脂キット

14.3 輸送危険分類

- ・ ADR
- ・ クラス 3 (FT3) 引火性液体。
- ・ ラベル 3
- ・ IMDG、IATA
- ・ クラス 3 引火性液体。
- ・ ラベル 3

14.4 パッキンググループ

- ・ ADR、IMDG、IATA III

14.5 環境への危害：

- ・ 海洋汚染物質：いいえ

14.6 ユーザーのための特別な注意事項 警告：可燃性液体。

- ・ 危険性コード (ケムラー)： 30
- ・ EMS 番号： F-E、S-D
- ・ 貯留カテゴリ A

14.7 附属書 II のバルク輸送マルポールと IBC コード

該当なし。

- ・ 輸送/追加情報：

- ・ ADR
- ・ 限定数量 (LQ) 5L
- ・ 例外数量 (EQ) コード：E0
例外数量は認められません。
- ・ 輸送カテゴリ 3
- ・ トンネル制限コード D/E
- ・ 備考： 硬化剤成分なし：危険物なし<4501

・ IMDG

- ・ 限定数量 (LQ) 5L
- ・ 例外数量 (EQ) コード：E1
内部包装毎の最大正味量：30ml
外部包装毎の最大正味量：1000ml
- ・ 備考： 硬化剤成分なし：危険物なし<301

・ IATA

- ・ 備考： 硬化剤成分なし：3 / III UN 1866 樹脂溶液
- ・ 国連「モデル規制」： UN 3269 ポリエステル樹脂キット、3、III

15：規制に関する情報

15.1 安全性、健康および環境に関する規制/物質または混合物に特有の法律

- ・ 指令 2012/18 / EU
- ・ 命名された危険物質 – 附属書 I どの成分もリストにはありません。
- ・ Seveso カテゴリ P5c 可燃性液体
- ・ 適格量 (トン) 下位層要件の適用 5,000 トン
- ・ 適格量 (トン) 上層要件の適用 50,000 トン
- ・ 規制 (EC) No 1907/2006 付録 XVII
制限条件：3,40
- ・ 国内規制：
- ・ 使用制限に関する情報：
少年に関する雇用制限を遵守しなければならない。

妊娠中および授乳中の女性に関する雇用制限を遵守しなければならない。

- 水性危害クラス：
水危険性クラス 2（自己評価）：水に危険。
- VOC EU 251.4g/l

15.2 化学物質の安全性評価： 化学物質安全性評価は実施されていない。

16：その他の情報

この情報は現在の知識に基づいています。ただし、これは特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約上の関係を確立するものではありません。

• 関連フレーズ

- H226 引火性液体および蒸気。
- H300 飲み込むと致命的。
- H304 飲み込んで気道に侵入すると致命的となることがある。
- H312 皮膚接触に有害。
- H315 皮膚刺激を引き起こす。
- H319 重大な眼刺激を引き起こす。
- H332 吸入すると有害である。
- H335 呼吸器への刺激を引き起こすことがある。
- H361d 胎児を傷つけることが疑われる。
- H372 長期または反復聴覚臓器に障害を引き起こす
- H412 長期的な影響により水生生物に有害。

• 推奨使用制限

テクニカルデータシート（TDS）を参照してください。

• SDS 発行部門：研究室

• コンタクト：

Dieter Zimmermann

Elke Hake

Tel ++ 49 (0) 911 64296-59

@mail E.Hake@akemi.de

• 略語と頭字語：

RID：国境を越えた国際的な輸送は、鉄道による危険物の国際輸送に関する規則（Regulations on Rail）

IATA-DGR：国際航空運送協会（IATA）の危険物規制

ICAO：国際民間航空機関

ICAO-TI：国際民間航空機関（ICAO）による技術指導

ADR：道路に沿った危険物の国際輸送に関する欧州合意（欧州合意）

IMDG：危険物に関する国際海上コード

IATA：国際航空運送協会

GHS：化学物質の分類と表示の世界調和システム

EINECS：既存の商業化学物質の欧州インベントリ

ELINCS：通知された化学物質の欧州リスト

CAS：ケミカルアブストラクトサービス（アメリカ化学協会の部門）

DNEL：派生無効果レベル（REACH）

PNEC：予測される無影響濃度（REACH）

LC50：致死濃度 50%

LD50：致死量 50%

PBT：持続性、生物濃縮性および有毒性

vPvB：非常に持続性があり、非常に生物濃縮性が高い

Flam. Liq. 3：可燃性液体 - 区分 3

急性毒素. 2：急性毒性 - カテゴリー 2

急性毒素. 4：急性毒性 - カテゴリー 4

皮膚の炎症 2：皮膚腐食性/刺激性 - 区分 2

眼の炎症 2：重大な眼刺激性/眼刺激性 - 区分 2

Repr. 2 : 生殖毒性 - カテゴリー2

STOT SE 3 : 特定標的臓器に対する毒性 (一回暴露) - 区分 3

STOT RE 1 : 特定標的臓器への毒性 (反復暴露) - 区分 1

Asp. Tox.1 : 吸入の危険 - カテゴリー1

水生慢性 3 : 水生環境に有害 - 長期水生ハザード - カテゴリー3

商品名 : マーブルフィルター1000 S T G

*以前のバージョンと比較したデータが変更されました。

REACH 指令 1907/2006 / EC による適合